

# 認定 NPO 法人西神戸トラウマカウンセリングルーム

## 平成 25 年度の活動報告

平成 26 年 5 月 31 日  
認定 NPO 法人西神戸トラウマカウンセリングルーム

### I 特定非営利活動の内容

平成 25 年度の活動は、以下の通りです。

#### 自主事業

- ・ カウンセリング事業（個別）
- ・ コンサルテーション事業（保育園）
- ・ 専門家向け講演会・研修会開催事業
- ・ その他（福島県被災地支援事業）

#### 受託事業

- ・ 子育て相談センター事業  
（加古川市育児支援課）
- ・ 認可保育園臨床心理士訪問指導事業  
（加古川市保育課）

各事業の活動内容については次項以降で紹介します。

### II 自主事業の活動内容

#### A. カウンセリング事業

当 NPO 法人事務所に併設しているカウンセリングルームにて、個別カウンセリングを実施しています。  
平成 25 年度の個別カウンセリングの件数は以下の通りです。グループカウンセリングは実施しませんでした。

●カウンセリング：相談件数 54 件/実人数 9 人

|           | 男性        | 女性        | 20歳未満     | 合計        |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 新規        | 0人        | 4人        | 1人        | 5人        |
| 再来新規      | 0人        | 0人        | 0人        | 0人        |
| 継続        | 1人        | 3人        | 0人        | 4人        |
| <b>合計</b> | <b>1人</b> | <b>7人</b> | <b>1人</b> | <b>9人</b> |

●スーパービジョン：相談件数 12 件/実人数 4 人

|           | 人数        |
|-----------|-----------|
| 新規        | 1人        |
| 継続        | 3人        |
| <b>合計</b> | <b>4人</b> |



カウンセリングルーム

#### B. コンサルテーション事業

契約保育園を一定期間において継続的に訪問し、保育園在園児における発達障害児の早期支援と、子ども集団に入れない園児へのかかわり方、クラス運営についての助言・指導を行いました。

訪問相談という形態のほか、職員会議で事例検討会を開き、職員全員で共有することもあります。

●契約訪問園数：2 園 訪問回数：のべ 4 回（各園 2 回）

### C. 専門家向け講演会・研修会開催事業

講演及び研修会を行う事で、事業全般にかかわるスタッフの技術向上を図ることを目的としています。

●マヤ・グラティエ先生講演 DVD 上映会

日 時：平成 25 年 5 月 26 日

場 所：舞子ピラ「六甲」

参加者：17 名（臨床心理士、保育士、教員、院生など）

●播磨町保育士研修：事例検討会

①平成 25 年 7 月 25 日 参加者数 14 人

②平成 26 年 1 月 29 日 参加者数 14 人

＜参加者の感想＞

- ・ 他の園の方に助言を頂いたり、講師の先生にお話していただけて、とてもわかりやすかった。
- ・ 時間が少なすぎた。時間を長くにとって内容の深いものにしたい。
- ・ 保護者への言葉かけの勉強となりました。
- ・ リラックスした雰囲気の中で話ができ、自分または自分の園だけではない悩みだとわかり安心できた。
- ・ 事例について具体的な言葉かけやかかわり方を教えていただき、わかりやすかった。様々な子どもの特徴を知ることができ、今後の子どもとのかかわり方を考えることができた。



保育士研修会の様子

### D. その他／福島県被災地支援事業

訪 問 先：郡山市 南相馬市

活動内容：子育てに悩む親の個別相談  
 発達障害児の親グループ支援  
 乳幼児に関わる支援者のサポート  
 講演・研修会講師 など

資 金：寄附金



PEP KIDS KORIYAMA

(1) 郡山市

活動従事者：当法人所属の臨床心理士 3 名

\* 1 回につき 2 名ずつローテーションで訪問

活動日数：2 日/1 回/1 ヶ月（2 月のみ 3 日）、のべ 13 回 25 日

活動場所：PEP KIDS KORIYAMA

郡山市子ども総合支援センター（ニコニコこども館）

座談会・研修会など：

①平成 25 年 7 月 5 日

「子育てについて語ろう会」

参加者：乳幼児をもつ保護者 7 名

②平成 26 年 1 月 31 日

「第 1 回専門家による講習会」

対象者：PEP KIDS KORIYAMA スタッフ、保育士など

③平成 26 年 2 月 2 日

「臨床心理士によるメンタルヘルスクア研修会」

対象者：保育士、幼稚園・小学校教員、児童クラブスタッフなど



場内の放射線量を毎日測り、掲載されています

\*平成 26 年度予定：

- ①毎月の定期的な訪問（従来通り）
- ②乳幼児と関わる専門職への研修（年 4 回）
- ③PEP スタッフへのミニ講座（毎月）

(2) 南相馬市

- 活動従事者：当法人所属の固定臨床心理士 2 名  
 活動日数：2 日/1 回、全 4 回のべ 8 日（4 月 6 月 12 月 3 月）  
 活動場所：市民情報総合センター など  
 主な活動：①発達障害児の親（母）の会  
 ②支援者支援（コンサルテーションなど）  
 ③避難指示解除準備区域への立ち入り

研修会：平成 26 年 3 月 15 日  
 「南相馬市での子育てについて考える」  
 参加者；医師、保育士、幼稚園教諭、行政、  
 通所支援事業所スタッフなど



南相馬市での事例検討会の様子

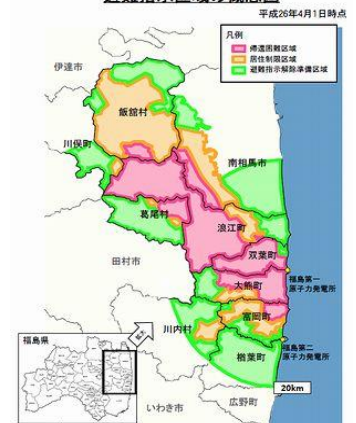
<感想>

- ・フルタイムで仕事をしているのでお母さん方と話すチャンスがあまりないので、こういう機会があるとホッとします。
- ・話せる場があるのはうれしい。
- ・発達障害の有無や子どもの特性に関わらず、震災後放射能の問題から生じた子育てのしんどさについて、大変勉強になりました。
- ・お母さん同士の顔が見えないこと、お互いに知り合っていないことによって子育てはますますやりにくくなっていると感じました。お母さんの集まりだけでなく、子ども同士の関わり合いの場として、子どもを連れてきて託児を設置した状態で、お母さん同士が話し合う会が実現できれば、とても良いと思います。
- ・自分の子育てを振り返り、反省するよい機会となりました。子どもに謝ることは出来ていても、逆パターンで追い込む事をしていたような…。子育てのヒントをいただいたので、帰宅したら早速実践したいと思います。又、子育てのヒントをいただきに参加できるのを楽しみにしています。

活動内容③について：避難指示解除準備区域への立ち入り

南相馬市の隣に位置する浪江町の、原発から 5Km 圏内にある避難指示解除準備区域へ行ってきました。

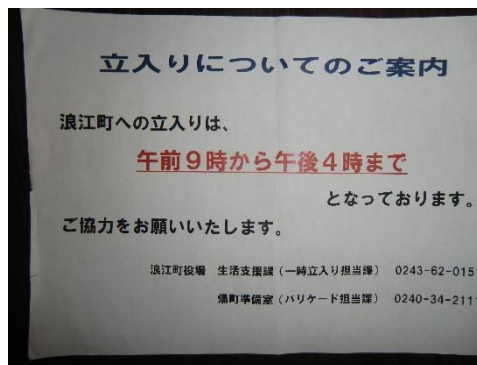
避難指示区域の概念図



経済産業省ホームページより



持ち主と連絡が取れないまま放置されている船



浪江町への立ち入りについての張り紙



道路沿いのがれきの山が手つかずに残っている



南相馬市小高区内；水が引かないまま・・・



津波痕のがれきの中に線量計が置かれていた

### Ⅲ 受託事業

#### 1. 加古川市子育て相談センター

内 容：平成 21 年度から継続して受託している事業です。加古川市内在住の就学前の乳幼児とその保護者を対象とした個別相談を行っています。

実施体制：月曜～金曜 9 時～17 時 15 分まで(面接時間 9 時 30 分から 17 時)臨床心理士が来所面接相談、電話相談を行います。

●来所相談と電話相談件数

| 来所相談   | 電話相談  | 合計           |
|--------|-------|--------------|
| 2321 件 | 198 件 | 528 人/2519 件 |

●コンサルテーション件数 のべ 378 件

\*コンサルテーション：関係機関との事例検討や、子どもが通っている保育園・幼稚園に対する助言など

#### 2. 加古川市認可保育園臨床心理士訪問指導事業

内 容：平成 21 年度から継続して受託している事業です。保育園在園児における発達障害児の早期支援を目的としています。訪問指導または職員会議での事例検討会を希望された 17 園で実施しました。その他、研修会も実施しました。

##### ①相談対象時についての保育士の相談件数

|      | 園数  | 発達 | 情緒 | 行動 | 一般的な育児相談 | 親自身の問題 | 合計 |
|------|-----|----|----|----|----------|--------|----|
| 訪問   | 10園 | 44 | 11 | 0  | 1        | 0      | 56 |
| 職員会議 | 7園  | 20 | 9  | 0  | 0        | 0      | 29 |
| 合計   | 17園 | 64 | 20 | 0  | 1        | 0      | 85 |

##### ②研修会実施

日 時：①平成 25 年 8 月 10 日  
②平成 26 年 3 月 6 日

場 所：加古川市勤労会館

内 容：グループワークによる事例検討会

参加者数：①57 人 ②30 人

##### ＜参加者の感想＞

- ・困っているのは、保育者ではなく、まず子どもであり、その子どものために生きやすい環境をつくること  
が、結果子ども・保護者・保育士にとっても生活しやすくなることを改めて感じた。
- ・その子その子の個性として受けとめて関わっていくよう、園全体でも話合いの場をもちたいです。
- ・事例にあったような子どもと他の子どもとの関わりが大切だという事を知り、友達同士との関わりがもっと  
と広がるように保育をしていこうと思いました。
- ・否定面ばかりでなく、肯定面も含めて、その子らしさをクラスの子どもたちにも広げていく大切さを感じ  
ました。

## IV 学会発表・講師派遣・その他

### 1. 仙台保健福祉事務所 被災者支援及び子ども・子育て支援担当職員研修会

「被災地における中・長期的な子どもの心のケア及び親たちの支援について」

日 時：平成25年12月5日

派遣講師：大上律子

派遣場所：宮城県自治会館（仙台市青葉区）

参加対象者：①市町村の子ども・子育て支援担当職員

②市町村の児童館・保育所等職員

③仮設及びみなし仮設支援担当者（サポートセンターなど）

④その他ボランティア団体等



H26.1.19 基礎編

### 2. 関西カウンセリングセンター

「臨床心理士のための臨床実践講座／トラウマの心理療法」

①平成26年1月19日 基礎編；林 由香

②平成26年2月23日 実践編；大上 律子

講演場所：関西カウンセリングセンター

参加対象者：臨床心理士、指定大学院大学院生



関西カウンセリングセンターにて

### 3. 清水が丘学園

「学齢期からの引きこもり予防モデル事業」検討委員会ワーキンググループ参加

派遣職員：林 由香 計3回出席

派遣場所：清水が丘学園

### 4. 発達障害児通所支援事業所「きっす TREE」開所準備

場 所：加古川市神野町石守1丁目22-1

事業内容：①児童発達支援事業

②放課後等デイサービス事業

③保育所等訪問支援事業

開 所 日：平成26年5月2日



ソーラーパネル：災害に強い場所を探し出し、さらに災害時に対応できる建物にしました！



きっす TREE 外観